

スポーツ・ボランティアを楽しむ — 東京五輪・パラに向けて —

本学の教育改革の柱のひとつに、2019年度からの学群・学類制への移行があります。本講演会は、学群・学類の設置を記念する講演会企画の一環として開催いたします。講演会共通のテーマを「時代を生き抜く力を考える」として、様々な分野の講演会を年間を通じて開催する予定です。

東京五輪まで2年となり、スポーツ・ボランティアの募集も間近に迫っています。長野五輪やその他の国際大会などでスポーツ・ボランティアを行ってきた講師より、スポーツ・ボランティアの重要性、役割、楽しみなどについてご講演をいただきます。皆様のお越しをお待ちしております。

日時 7/21(土)
13:00-15:00
(12:30開場)

入場
無料

申込
不要

定員
200名

会場 尚綱学院大学
5号館5G講義室
名取市ゆりが丘4-10-1

講師：塚本 博 氏

1964年生まれ。群馬県高崎市出身。東洋大学社会学部卒業。98年の長野冬季オリンピックからスポーツのボランティアを始める。主な参加大会はワールドゲームズ秋田大会(2001年)、サッカーW杯(会場は埼玉スタジアム、02年)、青森アジア冬季大会(03年)、世界陸上大阪大会(07年)など。NPO法人日本オリンピックアカデミー会員。スポーツボランティア・バインドイデオ会員。職業は、群馬県の地方紙・上毛新聞社編集局で整理記者を務めている。



アクセス：

<車をご利用の場合>

- ・JR仙台駅から、国道286号を「山形方面」へ約25分
- ・仙台南I.Cから、国道286号を「ゆりが丘」へ約10分

<バスをご利用の場合>

- ・JR仙台駅西口バスプール8番のりばから、約40分
- ・地下鉄南北線長町南駅3番のりばから、約20分
- ・JR南仙台駅西口のりばから、約15分

心理・教育学群 学校教育学類



3つの学びの領域により、得意分野を持った小学校教員を育成

国語、保健体育、特別支援。この中で少なくとも一つの得意分野を持った小学校教員を育てます。教育現場で必要とされるのは、国語、体育、特別支援の指導力のある教員であるためです。

スポーツを通して地域と連携

「コミュニティスポーツ演習」の授業では、大学内に設置されている総合型地域スポーツクラブ「絆」をフィールドに、地域の方々とともに活動します。アシスタントマネージャーやアシスタントコーチとしての業務も体験できます。

小・中学校(国語)領域

小・中学校(保健体育)領域

小・特別支援学校領域

